



加速する品質や
環境情報の
デジタル化対応

異常の「原因特定」に、 いつまで時間を かけますか？

30分で異常原因、範囲を答えるよういわれた…

良品を不良品として回収するリスクがある…



個体トレーサビリティで課題を解決！

各種製造履歴データの紐付管理で、影響範囲を素早く抽出
初動対応の迅速化と**不良流出の抑制**を実現します！

製品毎の製造履歴を一元管理し、異常発生時の波及範囲と要因の調査を高速化



<導入効果>

不良品回収範囲の極小化

クレーム対応速度 **30%** ↑

得意先・社会信頼性向上



トレースサーチ機能
製品個々の識別番号と各種収集データ(プロセス情報・稼働情報・材料情報など)を紐付管理し、データに基づいた調査が可能になります。



本パッケージの特徴

- **実用性**: 不良品回収範囲の極小化でムダな回収コストを抑制
不良品の個体IDが明確になることで、生産設備などの異常発生期間中に完成した製品を的確に割り出せます！
- **利便性**: 事務所から検査機のデータや映像を遠隔モニタリング可能
数値データと画像センシングにより、各種重要指標の分布確認や、サーモカメラなど視覚的な確認も可能です！
- **網羅性**: 機器～アプリまでトータルでトレーサビリティシステムを提供
アプリ開発・販売や機器取扱も行う当社だからできるワンストップでのトレーサビリティシステムの実現！

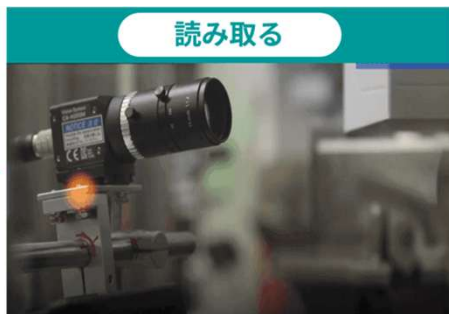
2020年の販売より

50拠点

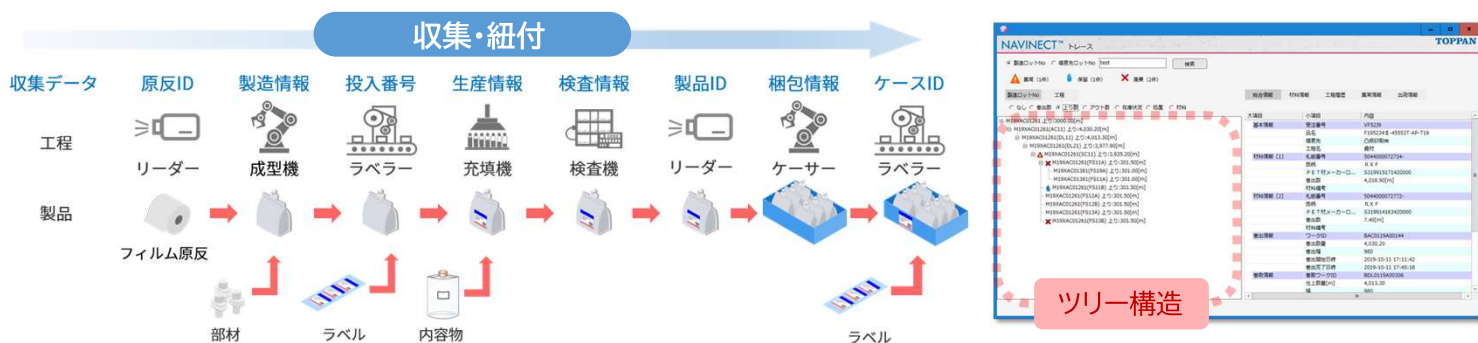
以上の企業・工場でご利用頂いています

個体トレーサビリティ

製品個々の識別番号と各種収集データ(プロセス情報・稼働情報・材料情報など)を紐付管理し、データに基づいた調査を可能とします。紐づけに必要なラベル、カメラも、トッパンインフォメディア提供の機器によりワンストップで提供可能です。



工程ごとに付与された個体IDや紐づけデータは、管理アプリケーションで可視化されます。一つの完成品に関する情報をツリー構造で一覧表示し、製品が通過した最初の工程から最後の工程までの各製造履歴(作業者・装置・材料・製造手法)を可視化します。



Point 異常発見時の波及範囲の特定はもちろん、クライアントへの速やかな説明・回答に貢献します！

パッケージ価格

商品名	SPC	個体トレーサビリティ	検査情報参照
基本価格	200万円~/サーバー	200万円~/サーバー	150万円~/サーバー
初期費用※1		個別見積り	
DockGator		20万円/端末	
DockGator LCS		100万円/端末	

<前提条件>

DockGator®

NAVINECTエッジは、製造IoTを前提としたパッケージです。装置を接続するにあたり、専用IoTゲートウェイ『DockGator』、『DockGator LCS』が必要になる場合があります。

NAVINECTの他サービスやパッケージとの連携、カスタマイズは別途お見積りより対応致します。

(※1)初期構築支援サービスです。
 ※ソフトウェアライセンス費用は、提示の価格にオプション機能を追加して見積致します。
 ※別途、導入に関わる初期費用、年間更新費用、サーバー等のハードウェア費用、通信費用が必要となります。
 (サーバーについては、DockGatorに使われる端末と併用できる場合もございます)

お問い合わせ・ご質問等は下記までお気軽にご連絡下さい

すべてを突破する。
TOPPA!!!
TOPPAN